

# 川平地区 社協だより

第92号

令和7年3月1日発行



川平地区社会福祉協議会

発行責任者 会長 菅沼 勇  
編集 広報 部

## 《会長挨拶》

令和6年度を振り返って

会長 菅沼 勇

川平地域においても高齢化が進み、単独世帯、夫婦とも高齢世帯が増加しています。この事だけでなく、高齢者を抱える世帯での介護、生計維持をするために仕事の両立等の課題が急迫している実状です。地域の中で全ての世代で孤独・孤立しないで、いつでも元気で明るく楽しく過ごし、安全で安心して暮らせる地域社会づくりに取り組んできました。

身心の健康のために「子どもの睡眠と発達」、高齢社会を迎えて「人生会議とエンディングノート（終活）」、仙台市青葉区役所の担当者を迎えて「地域のつながりを！地域の福祉活動について理解を深める」ことも行いました。

これからも地域の包括支援センターや医療機関、介護事業施設と連携し、「つながる活動」「お互いに思いやり、そして支え合う」ことができるよう粘り強く、続けてまいります。

## 《各種活動の支援》

～ 子育てサロン かわだいラッコ ～

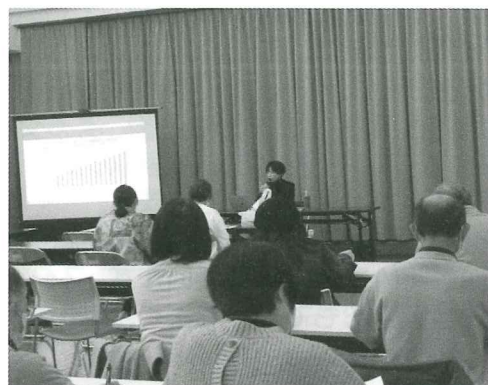
今年度は2023年に行ったアンケート結果から、子育て中の皆さんが参加しやすくなるように土曜日開催を2回行いました。

### 9月28日 赤十字講習「幼児安全法」



日本赤十字認定指導員の越川 暢恵様をお招きし、「幼児安全法」について教えていただきました。お子様も含めて27名の参加でした。グループごとに乳児と幼児の実習人形を用意し、異物除去の方法や救命方法・AEDの使い方を教えていただき、実際に行うことができました。いざという時に子どもがどのような状態になるのかということも知り、より実践的な学びになりました。

### 12月21日 講演「子どもの睡眠と発達」



講師に医師で眠育推進協議会シニアアドバイザーの倉橋美佳先生をお招きしました。参加者はお子様も含めて27名で、遊べるコーナーもあり和やかな学びの場となりました。睡眠の役割や必要性など基本的なことから、発達への影響や睡眠習慣を整えるポイントなど細やかに具体的な内容でした。

子育て中の方はもちろんのこと、改めて睡眠について考え生活習慣を見直す良い機会となりました。



◎ 川平団地福祉友の会 令和6年度活動報告 ～【川平団地町内会主催】



を開催したいと思っております。

令和6年度いきいきサロンの活動は、4月10日に初めての企画として、「桜を見ながらお散歩、食事」を開催させていただきました。快晴、満開の桜の下で、みんなで談笑・食事して楽しい時間を過ごしました。大変好評でしたので、次年度以降も恒例企画として開催したいと考えております。

本年度は計5回の開催を予定しており、最終回は2月2日節分の日に、恒例の「恵方巻100本プレゼント」を予定しております。今年1年穏やかで健やかに過ごせるようお願いしております。来年度以降も、工夫を凝らし、みんなが楽しめるような「いきいきサロン」

◎ 大人気企画！！「フラワーアレンジメント」 ～【西勝山町内会主催】



思っています。

西勝山町内会では「仲良く・楽しく・元気よく」をモットーに安心、安全で住み良い町内会を目指しております。本年度のフラワーアレンジメント教室は、いつものように桜井生花店さんのご協力を頂きとても素敵な花材をご用意いただきました。講師には、いけばな小原流 小泉光理先生をお迎えして20名の参加で開催しました。講師の先生には花材選びから参加して頂き、素敵な生け方を考えていただくことで、参加者の皆様にもとても喜んでいただけたと感想を貰いました。近年の物価高にもれず、花材も値上がりしており参加者の方になるべく負担をかけず、しかし満足していただける企画にしたいと毎年知恵を絞って開催しております。来年も参加したいというお声をいただいておりますので今後もぜひ続けていきたいと思っております。町内会や川平社協の協力のもと他にも素敵な企画をどんどん開催できるようにしたいと

◎ サロン参加者の笑顔に癒されました ～【中山北部町内会主催】



労を忘れるほどでした。

令和6年度も5回実施でき、持ち帰り弁当やマスクでのおしゃべりでも参加者の笑顔で互いに元気をもらいました。第1回は「マイナンバー制度のあらまし」、第2回は「落語を楽しむ会」、第3回は「夏の風物詩」に挑戦、第4回は「ハーモニカ演奏を楽しもう」、第5回は「フラワーアレンジメント」(生花)を実施しました。この中で初めて挑戦したのは、落語でした。青葉亭 軽茶(かるちゃー)さんの生の落語は勿論楽しめましたが、参加者の方とのやり取りがとても楽しくまた聞きたいの声がたくさんあり、会員一同準備の苦

◎ 杉壩町内会(いきいきサロン)の活動状況について ～【杉壩町内会主催】



す。

年6回計画し、第5回までの参加状況は、1回当たり23から30人合計5回127名となっております。実施内容は、①「講師による健康体操教室」②「(株)明治宅配センターから講師等を招いて「骨粗鬆症と骨密度測定」の講演と実測」③「移動研修による交流等」④「皆で歌うクリスマス会」⑤講師を招いた年末恒例のフラワーアレンジメント教室」⑥「ひな祭り」となっております。

外に出る、大きな声を出す、体を動かす、季節を感じる、健康チェックする等々いつも笑顔と笑い声があふれています。スタッフによるお茶やお菓子にお弁当等のおもてなしもよく、何時も盛会で

～ 令和6年度 社協会費御礼報告 ～

本年度もご協力いただきありがとうございました。

社会福祉協議会（社協）とは？

地域福祉の推進を図ることを目的とした社会福祉法人です。『一人ひとりの市民が、その人らしく地域で安心していきいきと暮らせる福祉のまちづくり』を基本理念とし、地区社会福祉協議会や町内会、福祉団体・施設、ボランティアの協力をいただきながら、行政機関等と連携してさまざまな福祉事業を進めています。〈抜粋〉

| 区 域 名       | 特別賛助会費 |        | 普通会費  |         | 会費合計額   | 地区担当理事  |
|-------------|--------|--------|-------|---------|---------|---------|
|             | 人数     | 金額     | 人数    | 金額      |         |         |
| 川平団地町内会     | 3      | 3,000  | 780   | 202,650 | 205,650 | 近 藤 淳   |
| 西 勝 山 町 内 会 | 1      | 1,000  | 673   | 217,500 | 218,500 | 山 本 卓 子 |
| 中山北部町内会     | 1      | 1,000  | 514   | 154,400 | 155,400 | 菅 澤 努   |
| 杉 埴 町 内 会   | 0      | 0      | 230   | 69,200  | 69,200  | 佐々木 宏三  |
| 川平わかば町内会    | 10     | 12,000 | 137   | 44,200  | 56,200  | 松永 由紀子  |
| 合 計         | 15     | 17,000 | 2,334 | 687,950 | 704,950 |         |

(問合せ先：経理部 阿部 幸子)

～ 令和6年度 日赤活動資金(会費)御礼報告 ～

赤十字活動資金(会費)募金活動に、ご協力いただきありがとうございました。

赤十字の活動は、赤十字の人道的な活動に賛同していただいた皆様からお寄せいただく活動資金(会費)により成り立っています。

| 区 域 名       | 人 数   | 会費合計額     | 奉仕員氏名   |
|-------------|-------|-----------|---------|
| 川平団地町内会     | 813   | 293,000   | 近 藤 淳   |
| 西 勝 山 町 内 会 | 653   | 299,500   | 山 本 卓 子 |
| 中山北部町内会     | 508   | 255,300   | 菅 澤 努   |
| 杉 埴 町 内 会   | 228   | 113,900   | 佐々木 宏三  |
| 川平わかば町内会    | 152   | 61,057    | 松永 由紀子  |
| 合 計         | 2,354 | 1,022,757 |         |

(問合せ先：経理部 阿部 幸子)

～令和6年度 共同募金(赤い羽根)納入御礼報告

本年度も募金活動にご協力いただきありがとうございました。

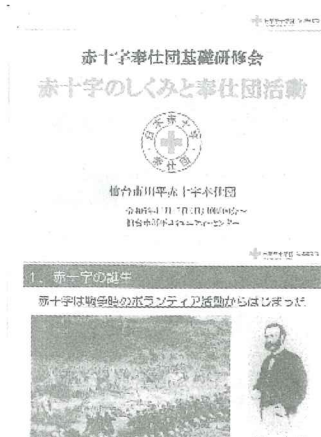
| 区 域 名       | 人 数   | 募金合計額   | 担当理事    |
|-------------|-------|---------|---------|
| 川平団地町内会     | 721   | 150,760 | 近 藤 淳   |
| 西 勝 山 町 内 会 | 667   | 282,000 | 山 本 卓 子 |
| 中山北部町内会     | 509   | 121,300 | 菅 澤 努   |
| 杉 埴 町 内 会   | 233   | 70,700  | 佐々木 宏三  |
| 川平わかば町内会    | 155   | 48,314  | 松永 由紀子  |
| 合 計         | 2,285 | 673,074 |         |

(問合せ先：経理部 阿部 幸子)



## 《研修の実施》

### 赤十字奉仕団基礎研修会



令和6年11月17日に日赤宮城県支部から講師を迎えて「赤十字のしくみと奉仕団活動」の日赤奉仕団としての基礎と、健康生活支援講習として「未来のために」今“を考える”をテーマに、人生で大切なものを探す時間の、人生の終わりを見越して行う活動の終活を学習しました。

人生を振り返り、自分に関する情報や家族、財産、もしもの時のこと、希望を分かりやすくまとめ残しておくことで家族を助けるものであり、これからの人生を描くことで自分の大切な思いを自然と整理することができエンディングノートの作成について学ぶことが出来ました。



### 役員研修会



令和7年1月16日に、日本赤十字社宮城県支部の新社屋を訪問し、社協役員11名で移動研修会を行いました。

施設の案内では、災害時の救護活動やボランティア活動の拠点としての役割を果たすため、建物のレイアウトや什器設備が充実していることが説明されました。また、活動を行う人々が生活を自己完結できる設備や器具が整備され、コミュニケーションが取れる仕組みも確認しました。

阪神淡路大震災発生から30年の節目に近い日だったため、「家の安全対策の推進」をテーマに、家具安全対策ゲーム(KAG)を体験しました。このゲームを通じて、家具の危険な箇所に気付き、安全対策や備蓄の重要性を考え、家族を災害から守るために「自分ごと」の自ら行動を始めることを学びました。



----- × モ -----

編集  
後記

卒業式、入学式、入社式、転出届、転入届等々の移動・異動・届出が多い時節です。体調を整えて明るく楽しく元気に過ごされることを願っております。  
今年度最終発行号ですが、次年度も「一人ひとりが、その人らしく地域で安心していきいきと暮らせる福祉のまちづくり」の様子をより読みやすくお伝えできればと思っております。